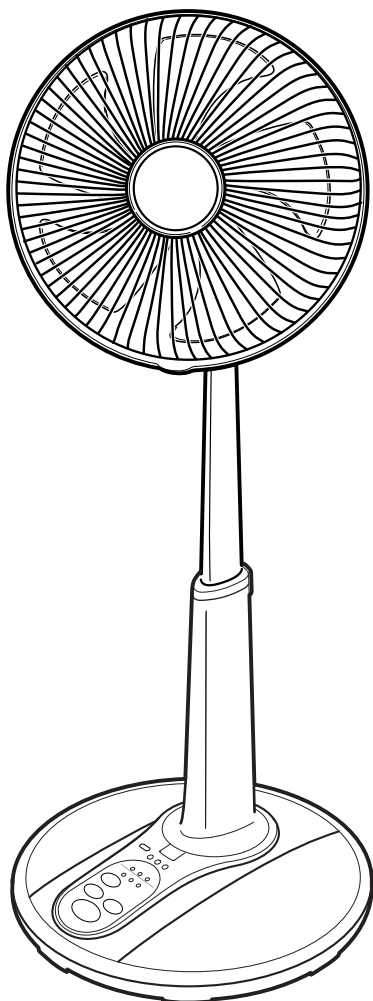
取扱説明書 保証書付（裏表紙）

扇風機(30cmリビング扇)
品番 EF-30SM5

このたびは、扇風機をお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
この「取扱説明書」は「保証書」を兼ねております。販売店が所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

もくじ

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

上手に使って上手に節電

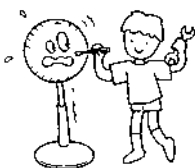
安全上のご注意

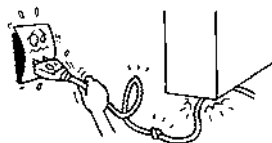
- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

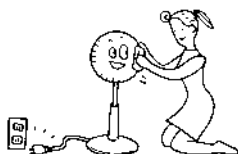
警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。	**注意** 人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

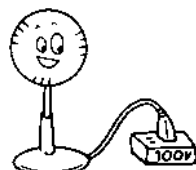
警告

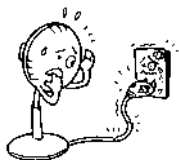
分解禁止

改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。
火災・感電・ケガの原因となります。
修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」(別紙)にご相談ください。

禁止

コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。

プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。
感電やケガをすることがあります。

強制

電源は交流100V専用コンセントを使用する。
火災・感電の原因となります。

禁止

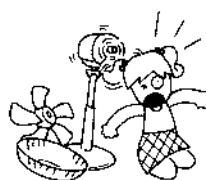
コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

組立て前に羽根・ガードをつけずに固定解除ボタンを押さない。
モーター部が飛び出してケガの原因になります。

水場での使用禁止

水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電のおそれがあります。

禁止

羽根・ガードをつけずに運転しない。
ケガの原因になります。

絵表示の例

	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠注意

禁止

つぎのようなところでは使わない。
感電や火災のおそれがあります。

- ガスレンジなどの炎のあたるところ

- 引火性のガスのあるところ

- 雨や水しぶきのかかるところ

禁止

風を長時間からだにあてない。
健康を害することがあります。

強制

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。また、電源プラグのほこりなどは、定期的にとる。
感電やショートして発火することがあります。

プラグを抜く

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

ケガに注意

ガードの中や可動部へ指などを入れない。
ケガをするおそれがあります。

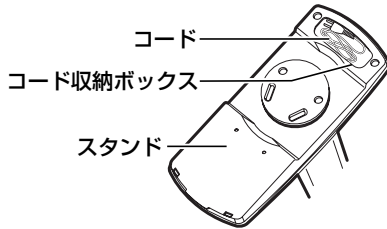
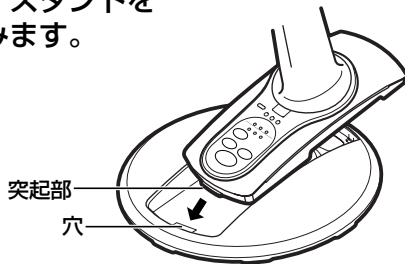
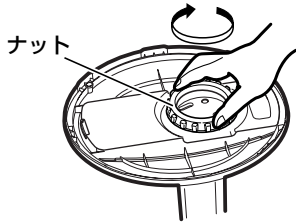
禁止

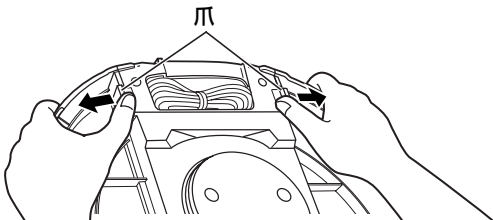
障害物のそばや不安定な場所では使わない。
転倒により、ケガをするおそれがあります。

組立てかた

● 包装箱は保管のときに必要です。
捨てないでください。

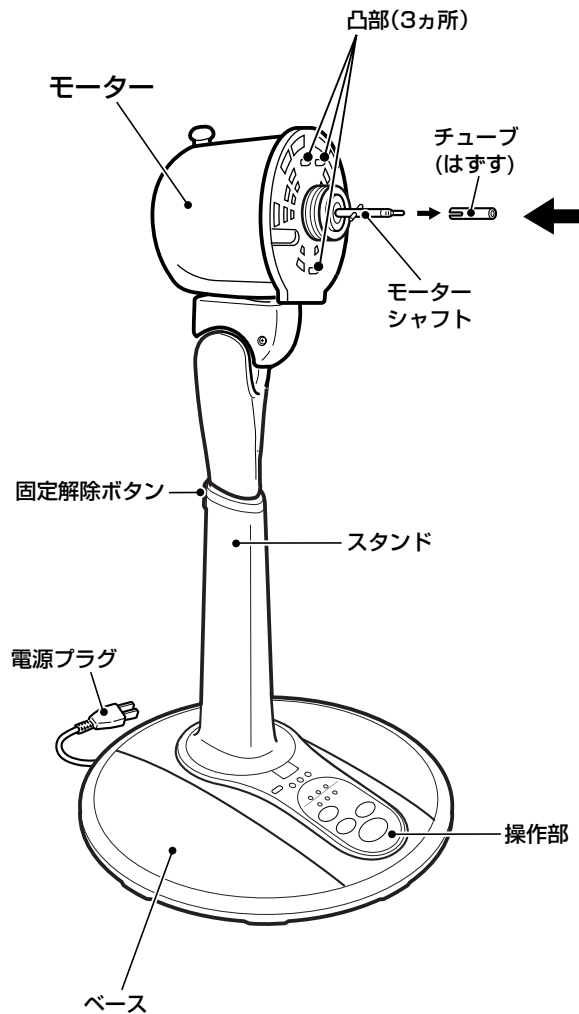
ベースの取り付け

① スタンド底部のコード収納ボックスにコードを収納します。
- コードが確実に収納されていないとベースとスタンドの間にコードをはさみ込む原因になります。

② スタンドの突起部をベースの穴に差し込んで、スタンドをはめ込みます。

③ ナットを右に回しスタンドとベースを固定します。
- ゆるまないように確実にナットで締め付けます。

スタンドをベースからはずすときは

ナットをはずし、ベースの2ヵ所の爪を矢印方向に広げてはずします。

1 後ガードを取り付けます。

- 後ガードの取っ手を上にして、後ガードの穴(3ヵ所)とモーターの凸部(3ヵ所)を合わせてはめ込みます。

お願い

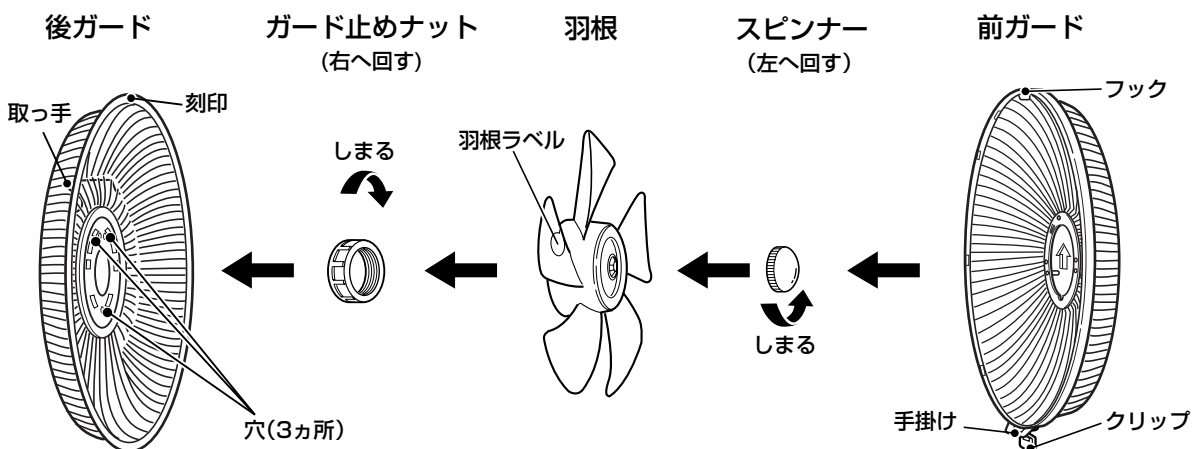
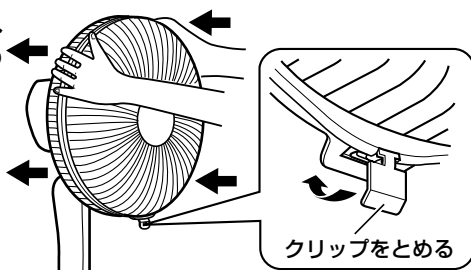
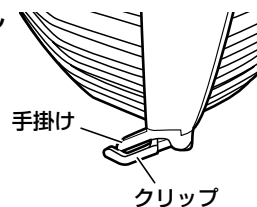
チューブは捨てないでください。
保管のとき、モーターシャフトのさび防止のため必要です。

2 ガード止めナット、羽根、スピンナーを取り付けます。

①ガード止めナットを右へ回して確実に締め付けます。
②モーターシャフトに羽根を差し込み、スピンナーを左へ回して確実に締め付けます。

お願い 羽根ラベルは、はがさないでください。（事故防止のために法で定められた表示です）

3 前ガードを取り付けます。

①前ガードのフックを後ガードの刻印に合わせてひっかけます。
②前ガードの全周を押さえて、後ガードに確実にはめ込みます。
③クリップで後ガードをはさみ込むように止めます。

お願い
前ガードは確実にはめ込んでください。

●前ガードの取付けかた

クリップが右図の位置になるように確実に固定します。
「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

⚠警告

● **組立て前に羽根・ガードをつけずに固定解除ボタンを押さない。**モーター部が飛び出してケガの原因になります。

●前ガードのはずしかた

運転が停止したのを確認して、クリップをはずし、前ガードを上から押さえ、手掛けを手前に引きます。

各部のなまえと使いかた

●運転するときは、最初に
●「ソフト」運転で羽根が

●電源プラグをコンセントに差し込んでください。

❶ 運転「入／切」ボタン

- 押すたびに「運転」「停止」が切り換わります。
- コンセントに電源プラグを差し込んだ後は「ソフト」で運転します。

切り忘れ防止機能（10時間オートオフ）

- 運転開始後10時間経過すると自動的に停止します。
- 連続運転に変えたいときは、運転中におやすみ切タイマーボタンを押したまま、風量ボタンを3回押してください。
  ※一度、運転が停止します。再度運転「入/切」ボタンを押して運転してください。
- 電源プラグを抜くと、連続運転は解除されます。

❷ 風量ボタン

- 押すたびに風量が切り換わります。
  （風量表示ランプが点灯します。）

→ソフト→リズム風→弱→強→（ソフトへ戻る）

リズム風

- 風の強さに変化をつけ、自然に近い風を送ります。
- 「リズム風」では、ソフトランプが点滅します。

❸ おやすみ切タイマーボタン

- おやすみ切タイマー運転は、設定された風量とタイマー時間によって自動的に風量が変化し、タイマー時間が経過すると自動的に停止します。
  （おやすみ切タイマー運転図をご参照ください。）
- 押すたびにタイマー時間が切り換わります。
  （タイマー表示ランプが点灯します。）

→1時間→2時間→4時間→連続運転（ランプは点灯しません。）→

- 時間の経過とともに表示ランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。
- 停止状態でおやすみ切タイマーボタンを押すと、ワンタッチでおやすみ切タイマー運転になります。

切タイマー運転

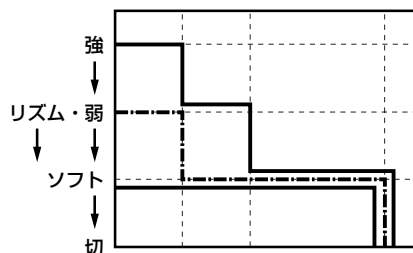
- おやすみ切タイマーボタンを3秒押し続けるとおやすみ切タイマー表示ランプが点滅し、切タイマー運転に切り換わります。
- 切タイマー運転では風量は変化しません。
- 電源プラグを抜くと、切タイマー運転は解除されます。
- 切タイマー運転設定時は、停止状態でおやすみ切タイマーボタンを押しても運転はしません。

操作部

おやすみ切タイマー運転図

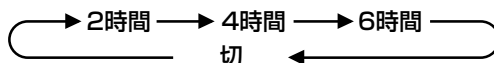
- 設定された風量とタイマー時間によって次のように自動的に切り換わります。

（例）風量 強・タイマー 1時間のとき

強(15分)→弱(15分)→ソフト(30分)→切

タイマー1時間のとき	15分	30分	1時間
タイマー2時間のとき	30分	1時間	2時間
タイマー4時間のとき	1時間	2時間	4時間

に運転「入／切」ボタンまたはおやすみ切タイマーボタンを押してください。
が回転しない場合は、「強」運転で始動させた後に「ソフト」運転に切り換えてください。

❹ 入タイマーボタン

- 設定されたタイマー時間がくると風量弱で運転します。
- 運転「切」または、おやすみ切タイマー設定時に設定できます。（下記参照）
- 押すたびにタイマー時間が切り換わります。（タイマー表示ランプが点灯します。）

「おやすみ切タイマー」設定時に「入タイマー」も使用したい場合

※「入タイマー」の設定時間は、「おやすみ切タイマー」の残り時間よりも長い時間しか選択できません。

		入タイマーの設定時間		
		2	4	6
おやすみ切タイマーの設定時間および表示時間	1	○	○	○
	2	×	○	○
	4	×	×	○

<例1>「おやすみ切タイマー」と「入タイマー」を同時に設定する場合
・「おやすみ切タイマー」2時間を選択すると、「入タイマー」は4、6時間から選択できます。

<例2>「おやすみ切タイマー」のタイマー表示が1時間で点灯しているときに「入タイマー」を設定する場合
・「おやすみ切タイマー」の表示ランプ1時間が点灯している場合「入タイマー」は2、4、6時間から選択できます。

メモリー機能

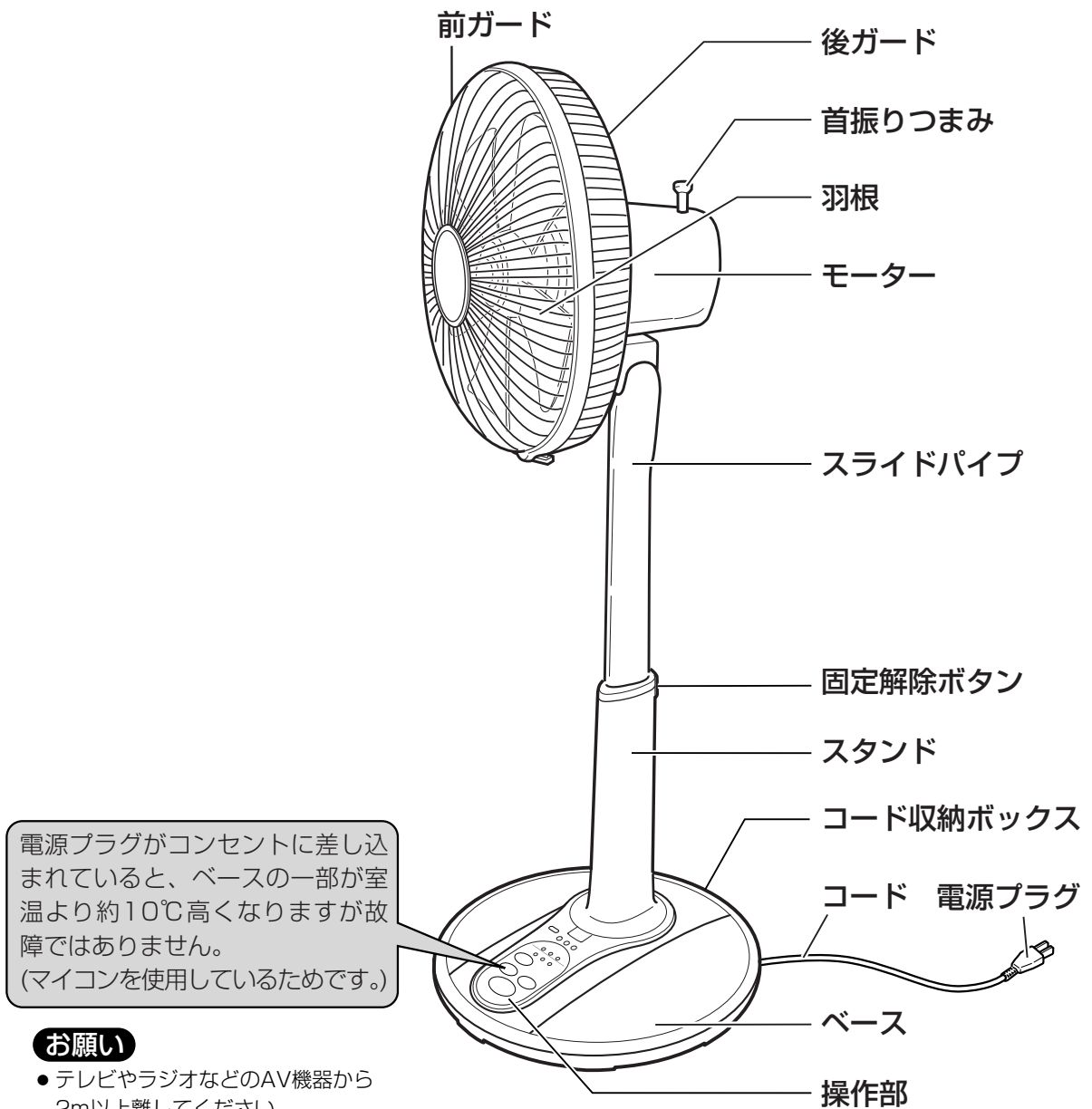
- 運転停止後、運転「入／切」ボタンを押すと停止する前の運転状態で運転します。(タイマー時間はメモリーされません。)
- 電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。

お知らせ

- 長時間ご使用にならないときは 節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。(運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1Wの電力を消費します。)

各部のなまえと使いかた

前ガード
後ガード
首振りつまみ
羽根
モーター
スライドパイプ
固定解除ボタン
スタンド
コード収納ボックス
コード　電源プラグ
ベース
操作部

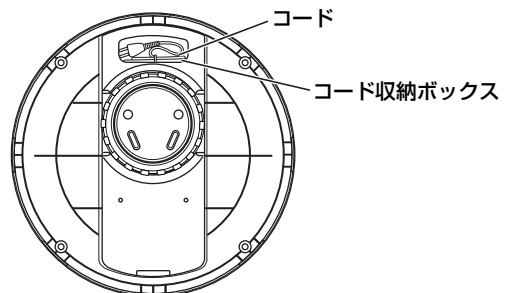
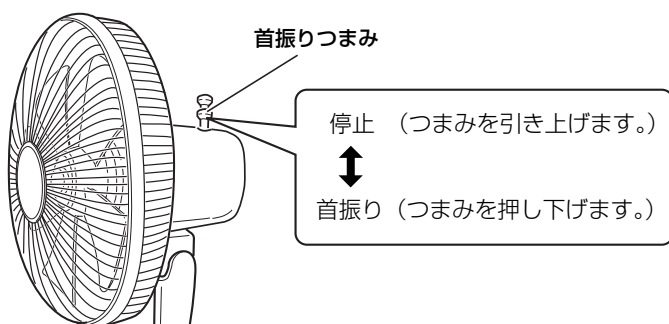
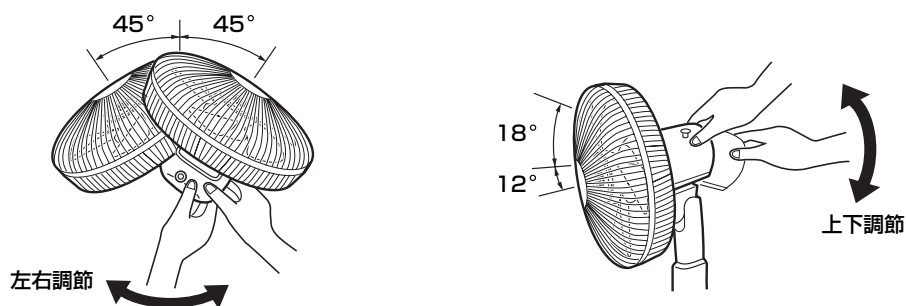
電源プラグがコンセントに差し込まれていると、ベースの一部が室温より約10℃高くなりますが故障ではありません。
(マイコンを使用しているためです。)

お願い

- テレビやラジオなどのAV機器から2m以上離してください。
  雑音が入ることがあります。

コード収納ボックス

- ベース後部を持ち上げて、コードを取り出します。
- ご使用時に余ったコードを収納します。

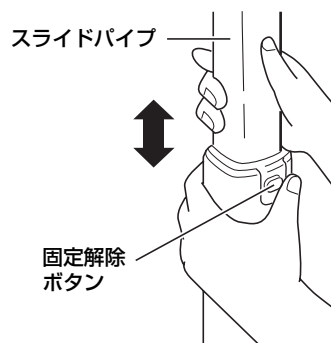
お願い

- コードの上にベースを載せないでください。
- ベースは引きずらないでください。
  床やたたみをキズつけることがあります。

首振りつまみ

風向調節

- モーターを持って動かすとスタンドの向きを変えずに風向きを左右(各45˚)、上(18˚)、下(12˚)に変えることができます。

高さ調節

- 固定解除ボタンを押えてスライドパイプを上げると固定が解除され、お好みの高さに調節できます。
- 一番下まで押し下げるとその位置で固定になります。それ以外の位置では固定できません。

お願い

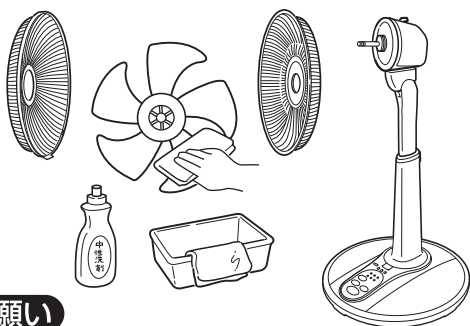
- 持ち運ぶ時は、スライドパイプを押し下げて確実に固定してください。
- スライドパイプが上がりにくい場合は、一度スライドパイプを押し下げてから固定解除ボタンを押さえてスライドパイプを上げてください。

お手入れ・収納のしかた

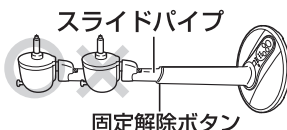
●「組立てかた」と逆の順序で分解してください。

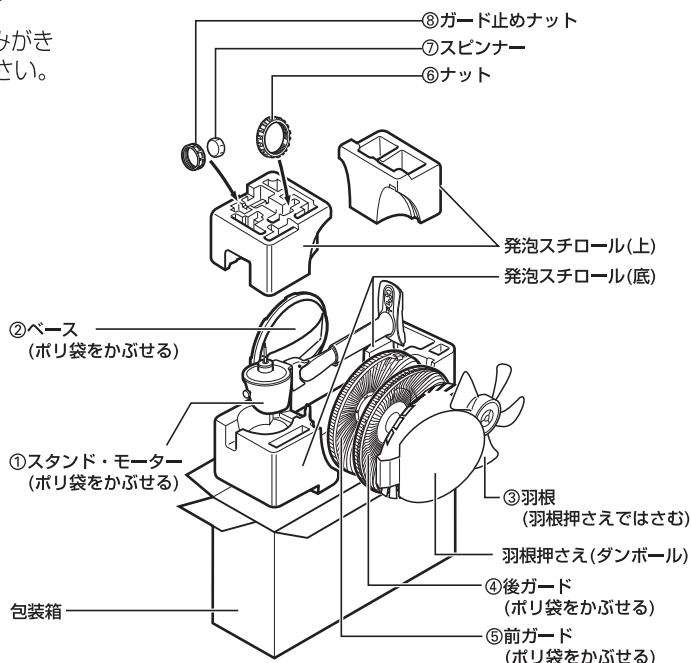
■お手入れのしかた

●柔らかい布にうすめた台所用中性洗剤を含ませ、よく絞ってからふきます。

⚠警告

● 安全のため、運転を止め電源プラグをコンセントから抜く。
● スライドパイプは必ず伸ばす。
（縮めたままで「固定解除ボタン」を押すと、スライドパイプが急に伸びて危険です。）

お願い

- スプレー・殺虫剤・ベンジン・シンナー・みがき粉・アルカリ性洗剤などは使わないでください。(変色・変形・割れの原因になります。)
- 収納する前にはよく乾かしてください。

■収納のしかた

1. 包装箱に発泡スチロール（底）を入れる。
2. ①〜②の部品を発泡スチロール（底）に順番に納める。
3. ③〜⑤の部品を重ねて発泡スチロール（底）に納める。
4. 発泡スチロール（上）をかぶせる。
5. ⑥〜⑧の部品を発泡スチロール（上）に順番に納める。

故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のある時は事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

症　状	点検事項
●運転「入／切」ボタン・おやすみ切タイマーボタンを押しても羽根が回転しない。	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか。 ●ガードが変形して羽根に当たっていませんか。
●羽根は回転するが異常な音がする。	●羽根・ガードが確実に取り付けられていますか。 ●ガードが変形して羽根に当たっていませんか。
●「ソフト」運転で羽根が回転しない。	●「強」で始動させた後、「ソフト」運転に切り換えてください。
●おやすみ切タイマー表示ランプが点滅する。	●切タイマー運転（点滅）になっています。(→5ページ)

仕　様

電　圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	回転数(rpm)	風速(m/min)	風量(m^3/min)	製品質量(kg)
100	50	45	1,030	190	43	3.5
	60	47	1,030	190	43	

※消費電力、回転数、風速、風量は「強」の値です。
取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の(　)内の記号が色記号です。

保証とアフターサービス　（必ずお読みください。）

保証書

●保証書は、この取扱説明書の裏表紙についております。販売店にて所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間
お買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

● 扇風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後8年です。
● 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」(別紙)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　持込修理

故障かな？と思ったら(9ページ)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

愛情点検　長年ご使用の扇風機の点検を！

こんな症状はありませんか
● スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
● コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
● 運転中、異常な音がする。
● 本体が変形していたり、異常に熱い。
● こげくさい臭いがする。　● その他の異常・故障がある。

使用を中止してください。
故障や事故の防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部　〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194番地の4

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※ 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【 製造年 】（ 本体に西暦４桁で表示してあります）

【 設計上の標準使用期間 】　１０年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■ **標準使用条件**　日本電機工業会自主基準 HD-116-3 による

環境条件	電圧		単相100V又は単相200V	製品の定格電圧による。
	周波数		50Hz及び／又は60Hz	
	温度		30℃	
	湿度		65%	
	設置		標準設置	製品の取扱説明書による。
負荷条件			定格負荷（風速）	製品の取扱説明書による。
想定時間など	扇風機（壁掛け扇,天井旋回扇を含む。）	運転時間	8ｈ／日	
		運転回数	5回／日	
		運転日数	110日／年	
		スイッチ操作回数	550回／年	
		首振運転の割合	100％	
	天井扇	運転時間	10ｈ／日	
		運転回数	5回／日	
		運転日数	180日／年	
		スイッチ操作回数	900回／年	
		首振運転の割合	規定しない。	
注記 環境条件の温度30℃,湿度65%は、JIS C9601の試験状態を参考としている。				

●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

9BF-6-P151-126AA